

－ 資 料 －

## 神戸女子短期大学食堂2階のリフォームについて

本 保 弘 子

### Redecoration of the Dining Area on the Second Floor of Kobe Women's Junior College

Hiroko Hombo

#### 要 旨

神戸女子短期大学食堂2階のリフォーム計画案を作成した。これは、食堂の座席数の増加に加えて、女子学生にとって居心地のよい居場所空間の創出を提案したものである。

キーワード キャンパス計画 Campus Planning  
憩いの場 Place of Relaxation  
居場所 Cozy Space

#### 1. はじめに

平成22年度には、食堂2階は、内装と家具が老朽化してリフォームが必要な状態となっていた。平成22年度、23年度の神戸女子短期大学学生部食堂改善部会でリフォームを提案することになり、委員の立場で食堂2階のリフォーム案を作成した。

食堂2階のリフォームに求められる条件としては、まず、昼食時の座席数の確保であった。これは、平成22年度学生懇話会の学生代表からの要望・意見として、「食堂の座席数が少ない」があげられ、その回答である「座席数の増加については、食堂2階を改装することで検討してみたい。」に対応するものでもある。

座席数の増加に加えて、筆者がもう一つ条件として加えたのが、女子学生にとって居心地の良い居場所空間の創出である。これは、平成22年度学生懇話会の学生代表からの要望・意見として、「学食以外に休憩場所がほしい。」があげられ、場所は学食2階であるが食事場所と兼用のラウンジ風の居場所をつくることで、ある程度この要望に対応することになると考えた。また、「神戸女子短期大学アトリウム計画案」<sup>1)</sup>では、キャンパスは生活の場であり、交流スペースの充実が必要であることを述べ、女子学生にとって居心地のよい自由な利用ができる居場所

空間の創出を提案した。このアトリウム計画案は、学生生活をより充実させるためのキャンパス内における生活空間・交流空間であり、在学生の憩いの場、学生時代の思い出の源泉となる場所である。今回の食堂2階のリフォーム計画にもこの考えを取り入れて、昼食時でなくても利用したくなる居場所空間の創出を目ざした。

## 2. リフォーム計画案 その1 (図1)

### (1) 椅子の選択

椅子の選択条件として、先ず女子学生にとって座り心地のよい座面の高さ(SH)をあげた。座面の高さは、身長×1/4が目安である。くつのかかとの高さ分を若干加えてもSHは400~430の椅子を選びたい。次には、神戸女子短大における良いイメージの象徴として思い出されるようなデザインの椅子を選びたい。この条件で、以下のデザイナーズチェアを選択した。

#### 1) イームズサイドシェルチェア DSX

W465 D550 H810 SH410

材料 シェル：ポリプロピレン，ベース（脚部）：スチール

アメリカのチャールズ&レイ・イームズ夫妻 による1948年のデザイン

体の曲線にフィットする有機的なシートシェルで、座り心地の良い椅子である。ベース（脚部）は4種からの選択となる。女子学生の食事用としては座面の傾きが少なく座面前縁が低いことが望ましいと考え、予算面も配慮してDSXとした。

#### 2) イームズアームシェルチェア DAX

W625 D600 H795 SH415

材料，デザイナーは1)と同じ。シェルがアームを含んだ形となっている。ベース（脚部）の選択は1)と同様に4種から選択し，DAXとした。

#### 3) ラビットチェア

W370 D420 H820 SH425

材料 ブナ材，スチールパイプ

建築家ユニットSANAA（妹島和世＋西沢立衛）による2005年のデザイン

フリーハンドで書いたような左右非対称の「耳」とその存在感，コンパクトさがポイントのかわいらしい椅子である。

### (2) エリア分け

リフォーム計画案では、以下の7つのエリア分けをおこない、合計144席となる。床材は全体をフローリングとし、面積の広い部分は明るい色、西側の窓近くは色調を変える。

#### 1) ランチコーナー 60席

1階からトレイにのせた食事を運ぶことになるので、階段に近い位置に設ける。6人用の長方形テーブル10台を配置し、椅子はイームズサイドシェルチェアDSXで色はホワイ

トとする。

2) ランチカウンター 12席

階段に近い、南側の窓にそって配置する。椅子はイームズサイドシェルチェア DSX で色はレッドとする。

3) スローランチエリア 20席

ランチコーナー、ランチカウンターと比べると、ゆったり食事ができるスペースである。テーブルはΦ900でホワイト、椅子はイームズアームシェルチェア DAX でライトブルーとする。

4) ミーティングコーナー 12席

Φ1500のテーブルを2台置き、ミーティング、演習課題、食事などに利用する。椅子はスローランチコーナーと同じイームズアームシェルチェア DAX でライトブルーとする。

5) メイクアップコーナー 6席

平成22年度学生懇話会の学生代表からの要望・意見として、「化粧室（メイクアップルーム）が欲しい。」があげられた。これに対応し、ミーティングコーナーの奥、手洗いカウンターの近くに、メイクアップコーナーを設ける。椅子はラビットチェアで色はピンクとする。

6) ピアノラウンジ 16席

既存のグランドピアノを囲んでピアノラウンジを設ける。ゆったりとしたソファを配置するが、食事利用も考えられるので、ソファの材質はビニールレザーとする。床材としては、フローリングの上に円形のカーペットを敷きたい。また、このエリアのウィンドトリートメントはシェードで下部は波型とする。

7) ミーティングルーム 18席

旧学友会室をミーティングルームとする。椅子はイームズサイドシェルチェア DSX で色はライトブルーとする。

### 3. リフォーム実施案（図2，図3）

リフォーム計画案その1は、席数が不足すること、ミーティングルームを提案した旧学友会室とメイクアップコーナーを提案した厨房エリアは23年度のリフォーム対象としない事が決まったため、計画案は変更することとなった。その後、いくつかのリフォーム案を提出し、図2に示す171席のリフォーム案が採用された。5種のデザインの椅子を使うこととなり、そのうち2(1)で説明した3つのデザイナーズチェアは採用となった。内装の改修は壁の塗替え、カーテンの撤去とロールスクリーン（ピアノラウンジの西側窓のみシェード）の設置が行われた。

1) ランチコーナー 84席

リフォーム案その1に2列4台の6人用長方形テーブルを追加し、ここで席数を84とした。椅子はW455 D485 H765 SH425、背と座はPP樹脂製である。食堂改善部会では、

この椅子は5種の椅子のなかで最も席数が多いことから、この椅子の色について、アンケートによる学生意見を求めた。その結果は、ホワイトとライトグリーンに意見が分かれたので、全体のカラーコーディネートを検討した上で、1列12席をライトグリーン、72席をホワイトとした。

#### 2) ランチカウンター 33席

リフォーム案その1.に西側の窓にそった配置を追加し33席とする。椅子はイームズサイドシェルチェア DSX で色はレッドとした。窓側にレッドの椅子が並ぶこの配置によって、屋外テラスとA館東側及びA館とB館を繋ぐ通路から見える食堂2階の景色を創出し、学生の利用を促進したい。

#### 3) スローランチコーナー 28席

リフォーム案その1.に丸テーブル2台、8席を追加した。ランチカウンターと同じイームズシェルチェアのシリーズで、ゆったり感のある肘掛付のイームズアームシェルチェア DAX のスカイブルーを配置した。4人用丸テーブルを使い、ランチ利用兼用のコミュニケーション向きのスペースを創出した。

#### 4) ピアノカウンター 6席

ランチカウンターとは雰囲気を変えて、ラビットチェアのナチュラルを8脚配置した。

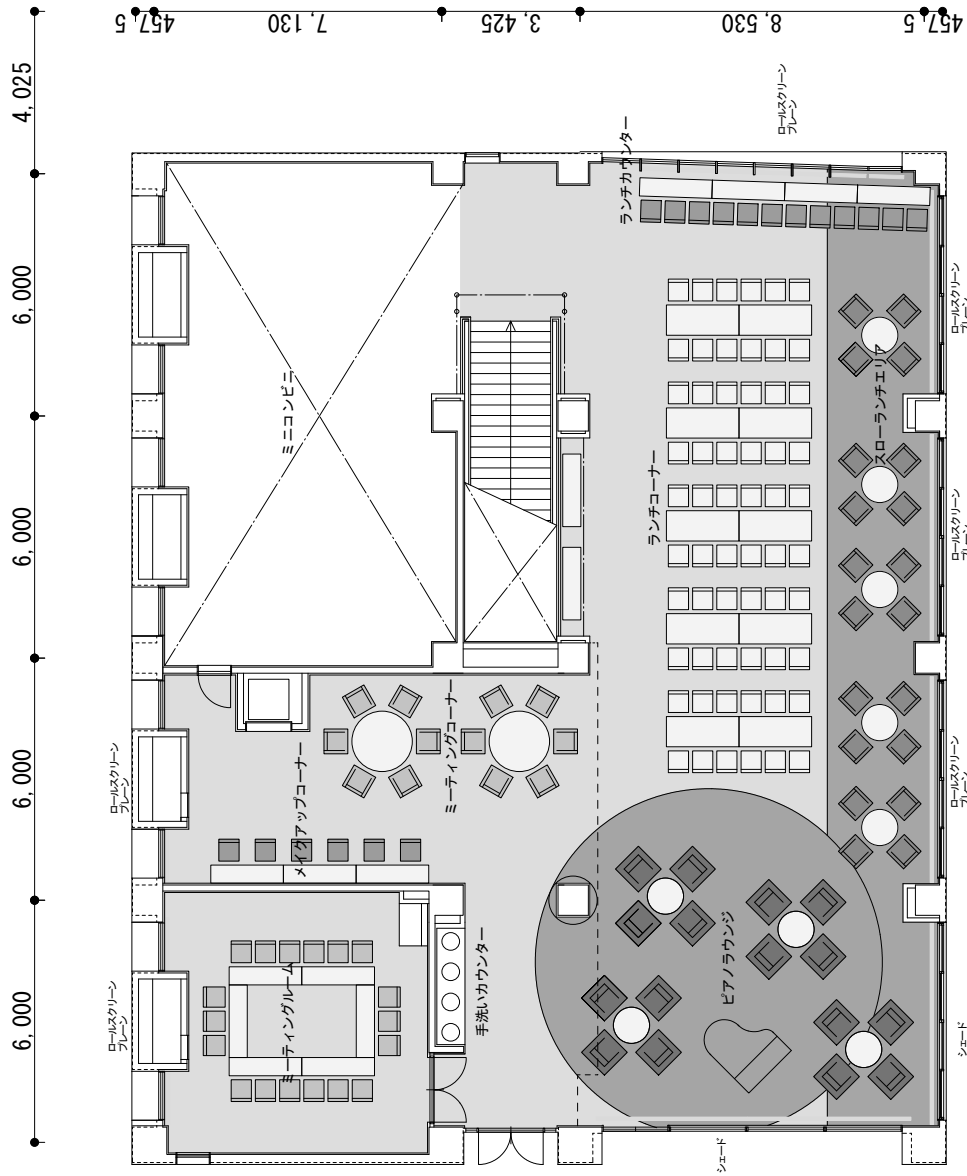
#### 5) ピアノラウンジ 18席

リフォーム案その1.と比べると、他のエリアの席数増加のため、ここのスペース配分が少なくなった。そのため、ソファは小型サイズ(W460, D610, SH400, H790)とし、座り心地及び女子学生が好むかわいらしきで選択した。

リフォーム案の採用と実施にあたっては、施設課、学生課、食堂改善部会、その他関係者の方々にご尽力いただいた。記して感謝の意を表す。

#### 参考資料

- 1) 本保弘子, 神戸女子短期大学アトリウム計画案, 神戸女子短期大学「論攷」第52巻, pp.61-69, 2007



<b>ランチャコーナー</b>	
テーブル-1	1.8.0.0×7.5.0
椅子-1	1.0
椅子-2	6.0
<b>ランチャカウンター</b>	
テーブル-2	1.8.0.0×4.5.0
椅子-2	4
椅子-2	1.2
<b>スローランチャエリア</b>	
テーブル-3	3.0.0.0φ
椅子-3	5
椅子-3	2.0
<b>ミーティングコーナー</b>	
テーブル-4	1.5.0.0φ
椅子-4	2
椅子-4	1.2
<b>メイクアップコーナー</b>	
テーブル-2	1.8.0.0×4.5.0
椅子-5	3
椅子-5	6
<b>ピアノラウンジ</b>	
テーブル-5	3.0.0.0φ
椅子-5	4
ソファ	1.6
<b>ミーティングルーム</b>	
テーブル-2	1.8.0.0×4.5.0
椅子-6	6
椅子-6	1.8
合計 144席	

図1 神戸女子短期大学 食堂2階 リフォーム 計画案 平面図

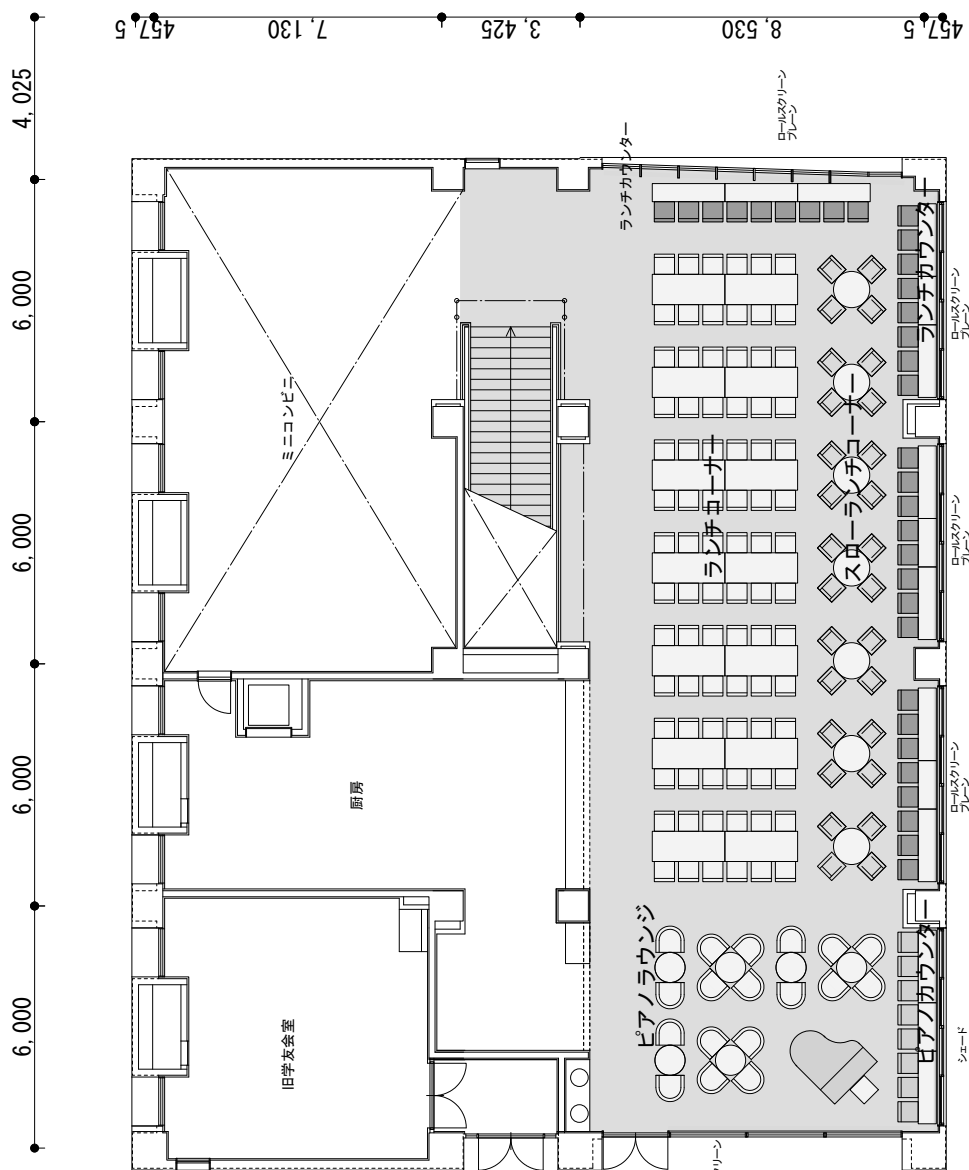


図 2 神戸女子短期大学 食堂 2階 リフォーム 実施案 平面図

ランチコーナー		
テーブル-A	1,800×750	14
椅子-A		84
ランチカウンター		
テーブル-B	1,800×450	9
テーブル-C	1,200×450	3
椅子-B		33
スローランナー		
テーブル-D	3,000φ	7
椅子-C		28
ピアノカウンター		
テーブル-B	1,800×450	2
テーブル-C	1,200×450	1
椅子-D		8
ピアノラウンジ		
テーブル-E	750φ	6
ソファ		18
合計 171席		

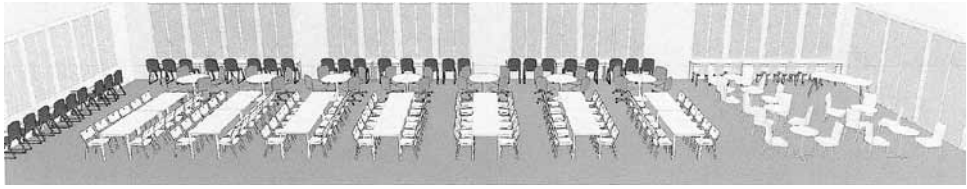


図3 神戸女子短期大学 食堂2階 リフォーム 実施案 パース

## Redecoration of the Dining Area on the Second Floor of Kobe Women's Junior College

Hiroko Hombo

A redecoration planning of the dining area on the second floor of Kobe Women's Junior College is presented. In addition to increasing a number of seats in the dining area, creation of a more cozy space for female students is proposed.

Keywords: Campus Planning, Place of Relaxation, Cozy Space